

第1号様式(第5条関係)

令和2年度 指定管理者年度総合評価表

作成年月日	令和3年7月26日
-------	-----------

1 指定管理者概要

施設名	別海町ふるさと交流館	
所在地	別海町別海141番地の100	
施設概要	宿泊室12室、洗面、便所(男女別)2か所、リネン庫2か所、大研修室、小研修室、レストラン、特別室、調理室、食品庫、男子浴室、女子浴室、休憩室、売店、事務室、機械室、温泉設備、エレベーター1基	
指定管理者	名称	株式会社郊楽苑
	代表者	代表取締役 藤代 幹良
	所在地	別海町別海141番地の100
指定期間	平成30年 4月 1日～令和 3年 3月31日	
指定管理者の業務	別海町ふるさと交流館の管理・運営	
町の所管課	産業振興部商工観光課	
	電話	0153-75-2111(内線 1622)
	E-mail	syoukou@betsukai.jp

2 指定管理者による自己評価

評価	賃貸借・指定管理制度と11年間管理運営を行い、利用者への安心安全な施設の提供及び質の良いサービスを提供しました。
今後について	

3 町(所管課)の総合評価

評価	施設の運営にあたり、関係法令を遵守し商工観光課と適宜連絡調整を行いながら運営にあたっていた。 また、町内唯一の公共浴場としての役割を理解したうえで、地域に貢献しうる運営を行っていた。
指摘事項	施設設備等の老朽化に対する保守点検等の実施により、早期に補修等対応が必要な際には、規模により所管課との調整協議を行う事。

4 管理運営状況に係る個別評価

評価欄への記入内容
◎： 町が示した条件や内容を上回る水準で管理運営されていた
○： 町が示した条件や内容が概ね達成されていた
×： 町が示した条件や内容が達成されていなかった
特記事項への記入内容
特記事項への記入内容は、評価が◎又は×となった項目についてのみ記載

(1)管理・運営状況

指標	評価	特記事項
開館日、開館時間の状況	○	
法令の遵守の状況	○	
適正な人員配置状況	○	
従業員の労務環境確保の状況	○	
障がい者の雇用状況(該当がある場合)	-	該当なし
従業員への教育・研修状況	○	
緊急事態への対応状況	○	
書類等の管理保存状況	○	
報告書の提出状況	○	
利用料金の取扱状況(該当ある場合)	○	
利用料金の減免状況(該当ある場合)	—	
口座管理、経理の区分状況	○	
管理物件に対する損害賠償、第三者への賠償状況	○	
付保する保険(保険加入を指定している場合)の状況	○	
重要事項の変更の届出状況	○	
施設の使用許可及び使用条件等の状況	○	
施設、設備の保守管理状況	○	
備品の管理状況	○	
清掃業務、保安業務、その他必要な衛生管理業務等の状況	○	
自主事業の状況(選定時に提案があった場合のみ必須)	○	
環境への配慮(町から事前に条件を示している場合のみ必須)	○	
苦情・要望等の受入体制確保の状況	○	
苦情・要望等への対応状況	◎	苦情・要望等について担当課と協議をしながら、適切に対応していた。

5 他の事業評価実施状況

(1)セルフモニタリング

自主点検状況	施設保守点検等随時行われており、適切であった。
--------	-------------------------

(2)定期モニタリング

定期報告状況	月間事業報告書が遅滞なく提出され、内容も適切であった。
--------	-----------------------------

(3)随時モニタリング

実地調査 状況	実施回数	実施日	実施者	実施内容
	19 回	4月17日	岩口主幹	施設状況確認
		4月23日	岩口主幹	施設廃棄物確認
		5月11日	岩口主幹	非常照明確認
		5月14日	岩口主幹	施設周辺状況確認
		6月11日	岩口主幹	施設状況確認
		6月19日	岩口主幹	施設、運営状況確認
		7月2日	岩口主幹	施設、運営状況確認
		7月13日	岩口主幹	排水自主測定確認
		8月7日	岩口主幹	施設、運営状況確認
		8月14日	岩口主幹	施設状況確認
		10月2日	岩口主幹	施設状況確認(漏水)
		10月21日	岩口主幹	電話回線確認
		11月2日	岩口主幹	電話回線、薪ボイラー、ポンプ確認
		11月10日	岩口主幹	施設状況確認
		11月30日	岩口主幹	施設状況確認
		12月21日	岩口主幹	施設状況確認(ポンプ)
		1月18日	岩口主幹	施設、運営状況確認
		2月19日	岩口主幹	施設、運営状況確認
		3月1日	岩口主幹	施設、運営状況確認
	実施結果			
施設及び設備の老朽化による故障・破損があるが、点検の実施や事故発生時の状況確認及び初動対応など適切に行われていた。				

(4)その他の状況

指定管理業務に関する財務状況 (計画と実績の状況)	新型コロナウイルス感染症の影響により来館者が減少した。それに伴い、収入が減少し、当初の計画と誤差が生じた。
その他の取組状況 (運営に関する工夫)	新型コロナウイルス感染症対策として、来館者への検温を徹底し、また、新北海道スタイルを実施するなど来館者が安全に利用できる取組をしていた。